

平成24年国立市議会第2回定例会
行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、国立市財政改革審議会についてですが、昨年（平成23年）の第4回定例会で設置条例を可決していただいた後、本年3月22日に第1回の会議を開催し、一橋大学経済学研究科教授である田近栄治氏が会長に選任されました。以降、これまで4回の会議を開催し、活発な議論がなされております。今後、引き続き月1回程度審議会を開催し、平成24年（2012年）8月に中間答申を、平成25年（2013年）8月に最終答申を受ける予定です。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、企画部関係です。

市税等4税以外の市債権についてですが、強制徴収債権（介護保険料・保育料・後期高齢者医療保険料）については、保育料に関して3月に児童課・収納課の共同により預金の差し押さえ処分を1件実施い

たしました。今後は、収納課の職員が各主管課から困難案件や高額案件を引き継ぎ、案件解決に向けて業務を進めてまいります。

また、生活保護費返還金などの非強制徴収債権や学童保育育成料などの私債権については、4月より弁護士資格を有する嘱託員1名と事務補助嘱託員1名を採用し、各債権の実態把握をしているところです。今後は、プロジェクトチームを立ち上げ、先進市職員による研修等により各債権の問題点や行政手続き上の知識の向上を図り、より高いスキルを習得するとともに、指針やマニュアルの作成に取り組んでまいります。

次に、総務部関係です。

国立市消防団についてですが、4月1日付けで消防団員が改選され、新たに30名の方を迎え総数119名で出発いたしました。団員選出にご協力をいただきました自治会や商店会など多くの皆様に深く感謝申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

福祉総務課職員による庁用車の事故についてですが、3月15日に山梨県山梨市のスーパー駐車場内において、無人の駐車車両への接触事故が発生いたしました。職員に対しての厳重注意、事故後の対応については担当課において対応し、事故の相手方との和解につきましては、4月13日に専決処分を行いました。

車両事故防止につきましては、昨年11月に一層の安全運転の励行

について依命通達し、本年2月には立川警察署の協力のもと、安全運転講習会を開催し事故防止の意識を高める対策を行いました。しかしながら、事故が再び発生してしまったことは誠に遺憾であり、安全運転に対する意識の向上のため、より具体的に目に見える形で日頃から注意喚起するとともに、安全運転について指導を徹底してまいります。

なお、事故の詳細につきましては、専決処分事項の報告においてご説明させていただきます。

次に、地域包括支援センターの体制強化についてですが、4月1日付けで介護予防支援業務をチーム化し、総合相談業務を強化するために社会福祉士を増員いたしました。今後も引き続き、医療・福祉・介護の充実した365日24時間安心の在宅療養を中心とする地域包括ケアを推進してまいります。

次に、高齢者福祉計画についてですが、平成22年(2010年)9月30日に地域保健福祉計画策定委員会に原案の策定を諮問し、本年3月30日に答申が提出されました。今後、本答申を尊重し高齢者保健福祉計画を策定してまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、子ども家庭部関係です。

なかよし保育園の耐震工事についてですが、平成24年第1回定例

会に提出された陳情を受け、保護者との協議を重ねてまいりました。限られた条件のもと、保護者のご要望である児童の安全を第一に考え、技術的見地や財政的課題も考慮し検討を行いました。その結果、あゆみ保育園のご理解を得るなかで、なかよし保育園については、耐震補強に特化して早期に工事を実施することといたしました。

なお、関連する補正予算案を本定例会に提出しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、女性施策の強化についてですが、4月1日付けで児童課に「ひとり親・女性支援係」を新設し、相談支援体制を強化いたしました。今後、スーパーバイザーによる研修を行う等、職員のスキルアップを図り、増加するDV相談等に対応してまいります。

なお、関連する補正予算案を本定例会に提出しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、学童保育所についてですが、多くの保護者からご要望を頂いておりました開所時間の拡大を行うことといたしました。このことに伴う延長育成料及び負担の公平の観点からの育成料の改定については、保護者説明会、国立市学童保育連絡協議会を通して保護者の方々と意見交換を重ね、改定案を決定いたしました。

なお、関連する条例案及び補正予算案を本定例会に提出しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、生活環境部関係です。

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能対策についてですが、3月下旬に文部科学省から車載空間線量率測定器を借り受け、市内の道路上を走行し、連続して空間線量率を測定する「走行サーベイ」により、面的な放射線量の分布を調査しました。現在、日本原子力研究開発機構にてデータを取りまとめ中であり、結果は今後ホームページ等で公表される予定となっております。

次に、都市振興部関係です。

都市農業政策についてですが、「生き生き都市農業推進事業」の実施計画書が完成し、市報5月20日号の1面に事業実施のイメージ図を掲載いたしました。また、持続可能な都市農業のための施策として株式会社ヤクルト本社中央研究所より委託を受け、東京みどり農業協同組合国立支部青壮年部28人が激辛トウガラシ（カハットエース）を栽培することとなり、4月17日にヤクルト側から苗が配布されました。配布時は5cmほどでビニールポットでの管理でしたが、気温の上昇と共に成長し、現在はそれぞれの圃場で育成されています。

次に、教育委員会関係です。

スポーツ祭東京2013についてですが、4月1日付けで国体推進担当課長を設置したほか、4月27日に国立市実行委員会第3回総会を開き、平成24年度（2012年度）の事業計画や予算が可決され、本格的に事務作業を進めております。また、大会マスコットである

「ゆりーと」を様々なイベントに派遣しPR活動に努めるとともに、広報・啓発のためのポロシャツを作成し、議員各位へご協力をお願いしたところ職員分と合わせて216枚の注文をいただきました。今後、11月に開催されるリハーサル大会に向けて事務を進めてまいります。

終わりに、本定例会には、平成24年度国立市一般会計補正予算案等11議案及び報告事項7件を提出させていただいておりますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成24年(2012年)6月8日

国立市長 佐藤 一夫